

事業番号	08 03 01	事業改善シート（令和3年度実施事業分） □当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	インバウンド戦略推進事業	部局	観光部	課・室	国際観光推進室
		実施期間	H14～	E-mail	go-nagano@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	観光消費額				
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり				

1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	【目指す姿】 令和4年（2022年）に外国人延べ宿泊者300万人を達成するため、日本版DMOへ登録された（一社）長野県観光機構を中心に、マーケティングに基づく戦略的なプロモーション活動を実施するとともに、外国人旅行者がストレスなく、安全・安心・快適に観光を満喫できる環境整備を推進する。 【これまでの取組】 1 中国等重点市場で現地プロモーション等を実施 2 外国人旅行者の県内長期滞在を促すための旅行商品及び県内周遊フリーパスの造成・販売 3 キャッシュレス決済、無料Wi-Fi等の受入環境の整備 4 長野県インバウンド推進協議会と連携し、民間主導により官民を挙げた「オール長野」によるインバウンド施策を展開するための体制を整備								
	令和2年度 点検結果 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・新たな生活様式やニューノーマルの視点から「WITHコロナ時代のインバウンド」に対応した観光のあり方を確立することが必要</td> <td>・感染防止対策に重点を置いた受入環境整備を促進し、外国人旅行者に安全安心であることの情報発信を推進</td> </tr> <tr> <td>・量（宿泊者数）から質（観光消費額）への段階的な転換</td> <td>・長期滞在が見込まれる欧米豪の富裕層をターゲットとした商品造成やコンテンツの磨き上げを推進</td> </tr> <tr> <td>・新型コロナウイルス感染症収束後のプロモーション等の再開に向けた誘客方針の確立が必要</td> <td>・入国制限等の措置が段階的に解除される時期を逃さず、長野県インバウンド推進協議会と連携しながら順次プロモーションを再開</td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	・新たな生活様式やニューノーマルの視点から「WITHコロナ時代のインバウンド」に対応した観光のあり方を確立することが必要	・感染防止対策に重点を置いた受入環境整備を促進し、外国人旅行者に安全安心であることの情報発信を推進	・量（宿泊者数）から質（観光消費額）への段階的な転換	・長期滞在が見込まれる欧米豪の富裕層をターゲットとした商品造成やコンテンツの磨き上げを推進	・新型コロナウイルス感染症収束後のプロモーション等の再開に向けた誘客方針の確立が必要
課 題	今後の方向性								
・新たな生活様式やニューノーマルの視点から「WITHコロナ時代のインバウンド」に対応した観光のあり方を確立することが必要	・感染防止対策に重点を置いた受入環境整備を促進し、外国人旅行者に安全安心であることの情報発信を推進								
・量（宿泊者数）から質（観光消費額）への段階的な転換	・長期滞在が見込まれる欧米豪の富裕層をターゲットとした商品造成やコンテンツの磨き上げを推進								
・新型コロナウイルス感染症収束後のプロモーション等の再開に向けた誘客方針の確立が必要	・入国制限等の措置が段階的に解除される時期を逃さず、長野県インバウンド推進協議会と連携しながら順次プロモーションを再開								

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	1 コロナ時代のインバウンド受入環境整備【山岳高原観光課予算計上】 (1) 安全・安心な観光地域づくりを支援 (2) 訪日外国人に向けた感染症対策をPR (3) キャッシュレス決済の面的整備（HAKUBA VALLEY重点支援） 2 コロナ時代のインバウンド商品造成 (1) アドベンチャーツーリズム（AT）の推進 ・ATランドオペレーターの実質を備えた民間事業者、DMO等が行うAT商品の造成を支援 ・AT基準に基づくガイドを養成 (2) 地域で創ろう！NAGANOベスト1,000旅行商品造成事業によるコンテンツの磨き上げ ・これまで造成した旅行商品情報を発信するとともに、新規旅行商品の企画及び販売支援を実施 (3) 県内周遊フリーパス「NAGANO PASS」の販売強化 ・県内公共交通機関の安全安心情報等を動画やSNSを活用し発信 3 コロナ時代のインバウンドプロモーション (1) デジタルプロモーション ・中国スキー愛好家等を対象としたオンラインスキー説明会を開催 ・台湾、香港、タイの現地旅行会社を対象としたオンラインセミナーを開催 ・AT目的地としての認知度を高めるためのオンライン広告を実施 (2) リアルプロモーション ・アドベンチャートラベル・ワールドサミット2021北海道に出展 ・AT関係者、旅行会社、メディア等の招請を実施
------------------	--

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]					事業 コスト	区分(単位:千円)			
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末 (見込)		R3年度 目標値	R1年度	R2年度	R3年度
1	外国人延べ宿泊者数(暦年)	152.7万人	157.8万人	46.0万人	270.0万人	前年度繰越	0	0	
2						当初予算	114,334	95,305	要求 65,373 予算案 65,373
3						補正予算	0	-11,386	
4						合計(A)	114,334	83,919	要求 65,373 予算案 65,373
5						うち一般財源	86,183	78,730	要求 65,373 予算案 65,373
						決算額(B)	107,002		
						職員数(人)	3.0	3.0	3.0
成果指標 設定理由	日帰り旅行より宿泊旅行の方が県内経済に与える影響が大きいと考えられることから、外国人旅行者の来県による経済効果を量る目安として、観光庁が全国規模で実施し、信頼性の高い宿泊旅行統計調査の外国人延べ宿泊者数(暦年)を成果指標として設定した。								

予算要求からの 主な変更点	要求どおり
------------------	-------

事業名	インバウンド戦略推進事業	部局	観光部	課・室	国際観光推進室
-----	--------------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
1	インバウンド誘致促進事業	78,478 千円	71,858 千円	要求 51,452 予算案 51,452 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	(一社)長野県観光機構が中心となって実施する海外からの誘客プロモーション	負担金	(一社)長野県観光機構が中心となり、オンライン観光セミナー等のデジタルプロモーション、メディア招請等の誘客プロモーションを実施 負担先:(一社)長野県観光機構	
2	各種団体との連携による海外からの誘客プロモーション	負担金	日本政府観光局等との連携による広域的な誘客プロモーションを実施 負担先:日本政府観光局等	
3	県が直接実施する海外からの誘客プロモーション	直接	県職員の日本政府観光局海外事務所への派遣等、県行政と密接に関連する誘客プロモーション事業の一部を県が直接実施	

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
2	インバウンド支援センター設置事業	35,856 千円	23,447 千円	要求 13,921 予算案 13,921 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	(一社)長野県観光機構内にインバウンド支援センターを設置	負担金	長野県公式観光サイト「Go NAGANO」による情報発信等を実施 負担先:(一社)長野県観光機構	
2	長期滞在を促進するための取組み	負担金	県内事業者との協働による着地型旅行商品、県内私鉄4社と連携し各種特典が付与されたフリーパスの造成及び販売 負担先:(一社)長野県観光機構	
3	受入環境整備のための取組み	負担金	コミュニケーション問題解決のための「NAGANO多言語コールセンター」の設置や、キャッシュレス決済やWi-Fi整備を促進するためのセミナー等を実施 負担先:(一社)長野県観光機構	